

堀 正岳
佐々木正悟

HORI MASATAKE
SASAKI SHOGO

iPhone 情報整理術

あなたを情報“強者”に変える
57の活用法!

[iPod touchにも対応]

これが情報の
「つかみ方・
さばき方」だ!



デジタル仕事術
技術評論社

手のひらの情報を使いこなすための
究極の仕事術&ライフハックを
本邦初公開!!



30 iPhoneとモレスキン手帳で 全方位からのアイデアを捉える

iPhoneを手帳として利用するからといって、紙の手帳が不要になるわけではありません。むしろ積極的にiPhoneと紙手帳との連携をすすめればどんな場所でもアイデアを捉えられるようになります。

たとえば情報を保存するのにiPhoneに得意な分野と、紙手帳が得意な分野では以下のように分けられます。

iPhoneが得意な分野：スケジュール、タスク管理、メール管理、マルチメディア、パソコンであらかじめ入力されたリファレンスに対するアクセス

紙手帳が得意な分野：イラスト、マインドマップ、アイデア出し、データ化できない感性にかかわるもの、筆跡もふくめた感触が重要なもの、iPhoneが使えない映画館、病院、電車内でのメモ

また iPhone にはバッテリー容量という制限がありますので、いざという時に紙手帳があるとバックアップになります。デジタルとアナログの両方のツールで機能が重なってはいませんが、お互いに補完しあうようなそれは倍以上の力を発揮するのです。

僕も紙のシステム手帳から iPhone を中心としたスタイルに舵を切った頃から、かえって愛用しているモレスキン手帳に書き込む情報が増えたことに気づきました。

— iPhone と手帳の使い分け —

たとえばミーティングの予定が入っている場合、その予定は忘れないように iPhone のカレンダーに記入してあります。しかし実際にミーティングであった出来事や、それに対して自分が感じた「気持ちの記憶」に関しては iPhone で効率的に捉えることはできません。ましてや、ミーティングの間に iPhone をいじくっているのは失礼な場合も多いでしょう。



●モレスキン手帳と iPhone は同程度の大きさで厚みで、実際に一緒に持ち歩くようにすると、違和感のないパートナーという趣があります。

そこで、カレンダーやToDoリストに還元できない情報はモレスキン手帳に代わりに持つてもらいます。文章にイラストを混ぜたりして、iPhone では捉えにくい情報をそこに固定していくのです。記録を残しておけば、カレンダーから前回のミーティングの日付を調べ、「このミーティングではどんな印象を持ったのだろう?」「どんな問題点が浮上したのだったっけ?」といった気になったことがすぐにわかるようになります。

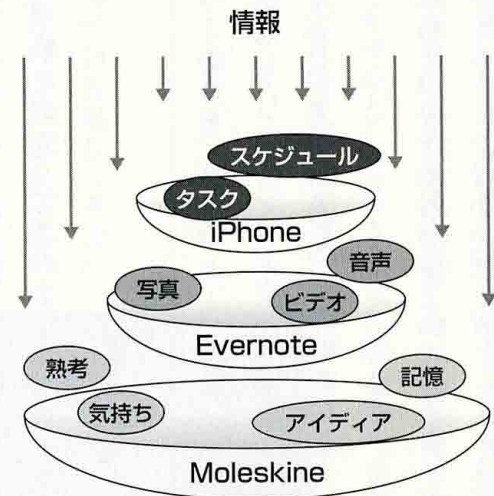
模式図にすると、iPhone から紙の手帳に向かってこのような情報の流れができあがっていると考えてください。

- ・外から降ってくる情報のシャワーのうち、スケジュールやタスクといった規格化されたデータは iPhone の基本アプリケーションのレイヤーでキャッチする
- ・動画や音声など、基本アプリケーションから余った情報はなるべく Evernote でキャッチする
- ・この両方で捉えられない日常の感覚、気持ちの記憶、アイデア、イラスト、マインドマップは最も自由度の高い紙手帳のレイヤーがキャッチ

情報のかけらがマリンスノーのように上から降って、最もそれに適した場所に積もっているイメージです。

デジタルを追求するとその影としてアナログの必要性が高まります。一方でアナログだけではできないことをデジタルが受け持ってくれます。iPhoneをシステム手帳として使うようになると、紙のモレスキン手帳はその膨大なる「余白」として機能するようになるのです。

ここで僕が愛用しているモレスキン手帳¹⁰についても紹介しておきましょう。僕が普段利



●情報が上から降り注いでいると考えたときに、iPhoneのアプリケーションでキャッチできる情報はそのレイヤーで捉えます。もっとファジーな情報は、Evernoteに。どうしてもデジタルに置き換えられない情報を紙のモレスキン手帳が受け止めます。

と同じくらい大きくなります。

特徴は立ったままメモをとっても曲がらない堅い表紙とページ数の多さです。膨大な情報を投げ込んでも難なく受け止め、しかも保存に適しています。多少高価なのが難点といわれますが、何年でも保存するメモにそれだけの投資をするのは当然のことだと割り切つて、僕はいつでも数冊の在庫を切らしたことはありません。

31 Hipster PDA へ iPhone の死角を埋める

最後にもう一つデジタル・ツールとアナログ・ツールのバランスで述べておきたいのが、「一瞬のメモをどうするか」についてです。

たとえば電話口で相手の電話番号をメモするときや、一瞬の会話で予定を伝えられたときなどがこれにあたります。紙なら書き損じを二重線で消しながら一瞬でメモするということが可能ですが、機械であるiPhoneはこうした誤操作に寛容ではありません。メモす

¹⁰ オリジナルのモレスキンは19世紀フランスで生まれ、ヘミングウェイ、チャットウィン、ピカソ、マティスといった文人、芸術家が好んで使ったことで知られています。現在のモレスキンはその復刻で、同一のものではないものの根強い人気を保っています。